



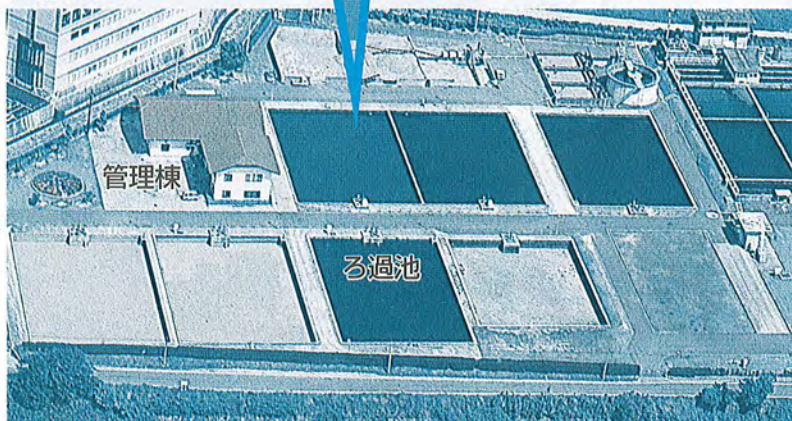
いのちの水 大切に  
節水型社会を目指して

# みんなの水

第16号



御殿浄水場



写真は、緩速ろ過池更生の作業風景です。浄水場のろ過方法には、緩速方式と急速方式があり、緩速ろ過池は、いくつもの砂の層をとおして水をろ過し浄水します。何か月も水をろ過していると、表面が目詰まりをおこしますので、表面の砂を薄く掻き取り、目詰まりの原因を取り除きます。

# 将来にわたって安全でよりおいしい水づくりへ!!

浄水場では、毒物検知水槽や自動水質計器などで、常に水質を監視しながら浄水処理を行い、水質基準に適合した安全な水道水をつくっています。

しかし、近年、水源の水質汚濁が複雑・多様化しており、カビ臭等の異臭味やトリハロメタン等の消毒副生成物が問題化しています。

このため、水道局では、原水の水質悪化に対応でき、将来にわたって安全で、よりおいしい水をつくるため、新たな浄水処理方法として、生物活性炭を使った高度浄水処理実験プラントを設置し調査研究を進めています。



## 実験中

生物処理



生物処理



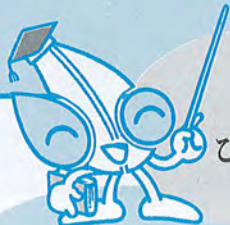
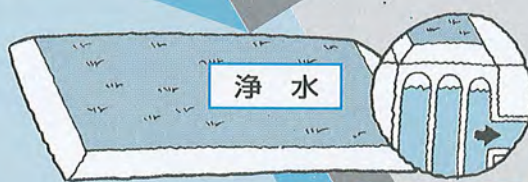
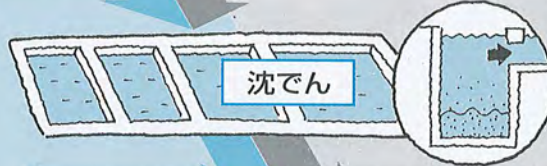
## 現在



※濁りやゴミを固める薬



※鉄、マンガン等の除去や細菌を殺す薬



水質  
ひと口メモ

### ●トリハロメタン

水中の富栄養化した「有機物質」と、消毒のために浄水過程で加える「塩素」とが化学反応してできるもので、発ガン性があるとも言われています。このため、良質な原水の確保と、塩素の添加量を、できる限り低く抑えるよう努めています。

### ●高度浄水処理

代表的なものとして、生物処理をはじめ、オゾン処理、活性炭処理、膜処理などがあります。

お客さまへ



このように、生物活性炭を使った高度浄水処理方法は、活性炭に生息する微生物の働きを利用して、安全でよりおいしい（自然水に近い）水質に浄化しようとするものです。

# 安定給水をめざして配水コントロール設備更新や老朽石綿セメント管更新事業などを推進

## 12年度の建設改良事業

現在、水道局が行っている工事を大別すると、施設整備事業と管網整備事業があります。

平成12年度の施設整備では、配水コントロール設備更新、岩崎、浅野導水管更新、御殿、浅野、川添の各浄水場の改修工事等を行い、また、管網整備では、幹線、未給水地区等への配水管の布設をはじめ、老朽管の布設替えを進めています。

## 1 施設整備事業

### ①配水コントロール設備更新工事

配水コントロールシステムは、配水管の水圧調整、配水池の相互融通および配水管等の漏水防止に効果を発揮していま



すが、導入後20年が経過し、老朽化が進んでいます。このため、平成11年度から13年度までの3か年で約9億2千4百万円をかけて更新工事を行っており、平成13年10月稼働に向けて工事を進めています。

この工事が完成しますと、主要幹線バルブ制御所の増設などで、より細かな水圧調整や主要配水管の流量の把握ができ、漏水防止はもとより効率的・安定的な水運用が可能となります。さらに、今回、配水コントロール室を水道局庁舎から御殿浄水場へ移転することで、浄水場の効率化も図ることにしています。

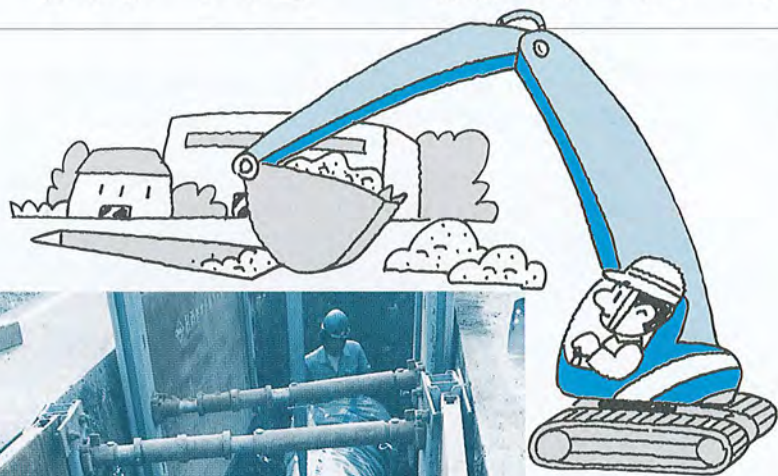
### ②岩崎、浅野導水管更新工事

内場ダムからの原水を浅野浄水場へ送水するための導水管は、岩崎取水所から浅野浄水場間に口径500mmの石綿セメント管が布設されています。

この導水管は、布設後44年が過ぎており、老朽化による破損漏水事故も考えられるため、平成10年から14年の5か年計画で布設替えを行っています。

新しい導水管は、既設管とは別のルートで布設していますが、ルート上には長尾断層が横断しており地震対策も必要なことから耐震用の鑄鉄管とし、さらに将来の取水の増量や浄水場施設の改良等を考えて、口径を500mmから700mmに増径しています。

導水管の更新後は、本市の主要浄水場である浅野浄水場の導水施設の安全性、安定性が大きく向上し、安定給水が期待できます。



## 2 管網整備事業

水道施設を効率的、経済的に運営し、水の有効配分を行うため、幹線配水管の布設をはじめ、老朽管の布設替えおよび未給水地区の解消また、国、県、市からの受託工事などを積極的に推進しています。

特に老朽管の布設替えについては、漏水防止、赤水解消、出水不良等の対策として、昭和48年度から実施しており、平成3年度からは石綿セメント管の布設替えを中心に進めています。本年度は延長10・8km、事業費6億5千万円余を予定していましたが、12年度は国庫補助が受けられることになったことから追加事業として、更に延長8・1km、事業費3億8千万円余の工事を行うことにしています。

# 水道事業 協力員募集

水道局では、幅広く市民の皆さんからご意見をお聴きし、今後の水道事業に反映するため、自治会推薦者と公募者による水道事業協力員制度を設けていますが、今回、公募協力員を募集します。

- 募集対象  
市内で水道を使用している18歳以上の方
- 募集人員  
20人
- 任 期  
2年間  
(平成13年4月1日～平成15年3月31日)
- 内 容  
水道に関するご意見・ご提案・見学会への出席など

- 応募方法  
はがきに住所、氏名、年齢、職業、電話番号、「水道について感じること」(応募動機)を書いて2月28日までに郵送ください。(FAXでも結構です。)
- 応募先  
〒760-8514  
高松市番町一丁目10-14  
高松市水道局経営企画課まで  
TEL 839-2711  
FAX 839-2710



## 上之町三丁目 上原 章代

今年の早明浦行きは、小雨降るあいにくの天候でやや心配されましたが、雨もやんで静かな秋を満喫しながらの清掃作業となりました。前日までに水源地域の方々が現地の視察と大まかな作業を済ませ、また、水道局の職員の方々が当日の清掃用具はもちろん参加者全員の雨具の用意まで準備万端整えてくださるなど細部まで実に気配りの行き届いた行事でしたから、奉仕作業とは言いつつも本当は参加させていただく側こそが感謝したくなる、そんな一日でした。私は、早明浦ダムを訪れたのは4、5回ではないかと思いますが、未だに村がダムによって消えてしまったことが想像できず、「この静かには、かつて村があって、この静かで美しい山々を眺めながらの生活があった」と自分自身に言い聞かせながらダムを見つめました。山にはもっと手を入れ、何とかしていかなければならないが、過疎地ゆえに難しいというお話を伺い、「奉仕作業をもっとみんなで活発に」と願わずにはいられませんでした。

## 早明浦ボランティア清掃に参加して



## 浜ノ町 森 寛

11月11日、暖かい日々が続いたせいか、紅葉がほんの手初めといった風情の早明浦ダムに到着しました。

天候は、小雨の降る曇天でしたが、時間が経つにつれて天候も回復し、軽い作業にはちょうどよい気温となり、清掃後の周辺道路は、見違えるように綺麗になり、翌日の「早明浦湖畔マラソン」が好成績であるよう、期待を新たにしました。

この作業に自主参加された方々が一生懸命作業される姿は、“この早明浦ダム用水のお陰で高松市民の飲料水等の大半が賄われ、自分の水を守るための自分達が一助の役目を果たすのだ…”、との自覚をかいま見た感じでした。

昭和49年に香川用水が通水され、吉野川用水のありがたみを感じたものですが、最近では水が来るのは当たり前との意識が変わってしまったのではないだろうか…!

高知及び徳島県が四国山脈を越えて用水を配分してくれることに対して感謝の気持ちを少しでも表せる早明浦ダムボランティア清掃に参加して、今後も時間さえ許せば、また参加したいと思いながら快い疲労で帰りのバスではうとうと軽い眠りを貪った1日でした。



## 水道管にも防寒を

気温がマイナス4度以下になると、防寒ができていない水道管は凍ったり、破裂することがあります。寒さが厳しくなる前に、水道管にも防寒の準備をお願いします。

### ★凍結しやすいところ

- 水道管が露出しているところ
- 風当たりが強く、日陰にある水道管
- 水道管が北向きにあるところ
- 屋外にあるところ

### ★凍結を防ぐには

布、保温剤等を巻き、その上からビニールテープなどで巻いてください。

### ★凍って水が出ないとき

タオル等を巻いて、その上からゆっくりとぬるま湯をかけて解かします。直接、熱湯をかけると、水道管が破裂するおそれがあります。

### ★水道管が破裂したら

元栓(止水栓、バルブ)を閉めて、破裂したところに、布、テープをしっかり巻き付けて、施工した指定工事業者またはお近くの指定工事業者に修理依頼をしてください。

## 受水槽をお使いの皆さんへ



受水槽を使用している水道に関するトラブルは、ポンプ等電気設備の故障によるものがほとんどです。管理者の方は、緊急時の設備業者の連絡先を日ごろから確認しておきましょう。また、ビル・マンションに入居されている方もトラブル発生時の連絡先を確認しておきましょう。